



スカイプを通じて上山さんに質問する学生たち
〓袋井市豊沢の静岡理工科大

「学生フォーミュラ」出場 静岡理工科大(袋井)

4連覇目指し

EV技術磨く

全国の大学生らが自ら設計、製造した車両の性能などを競う「全日本学生フォーミュラ大会」に出場する静岡理工科大生約30人と、米国のレーシングチームで活躍する日本人エンジニアとの意見交換会が25日夜、袋井市豊沢の同大で開かれた。学生たちは目標としている同大会の電気自動車(EV)部門4連覇に向け、一流の技術を学んだ。

「スカイプ」通じ

同大と親交がある電子部品製造業「タイコエレクトロニクスジャパン合同会社(川崎市)が企画。電話「スカイプ」を通じて米国にある同社の親会社に勤務し、世界的なEV

迫り、学生たちは熱心に質問。内容は配線やバッテリーの電圧管理など細かな点に及び、上山さんが「それは企業秘密」と思わず口をつくむ場面もあった。

同大チームリーダーの4年鈴木恭介さん(22)〓静岡市駿河区〓は「チーム体制や部品管理の話が参考になった。必ず4連覇を達成したい」と意気込みを語った。同大会は9月6〜10日、小笠山総合運動公園で行われる。(袋井支局・木村祐太)